

第 28 回薬事エキスパート研修会
～先端的ワクチン開発の国際的動向を探る～

主 催 財団法人日本公定書協会
後 援 日本製薬団体連合会
日本製薬工業協会
社団法人東京医薬品工業協会
大阪医薬品協会
日本大衆薬工業協会
医薬工業協議会

米国研究製薬工業協会(PhRMA)
欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)
日本 CRO 協会
社団法人日本医薬品卸業連合会
財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

近年、ワクチン開発に大きなスポットライトが当てられています。その理由は、従来の小児用の基礎的予防医薬品という枠を越える先端的なワクチンが、国際的に次々と開発され、実用化されるようになってきたためです。その代表例の一つとして、子宮頸ガン予防ワクチンが挙げられます。その他、新型インフルエンザ対応のためのワクチンや、成人・高齢者をターゲットとしたワクチン、予防のみではない治療ワクチンの研究開発など、新規性の高い製剤が数多く開発されてきています。また、新しいアジュバント（免疫増強剤）の開発も、ワクチンの可能性を広げるものとして注目を浴びています。

そこで本研修会では、「先端的ワクチン開発の国際的動向を探る」と題して、先端的ワクチンの日本への導入や、これらのワクチンを開発・実用化している企業の開発戦略等について、わが国のワクチン専門家やこれら企業の専門家に論じて頂く予定です。

つきましては、この本研修会の趣旨にご賛同頂き、多数の皆様にご参加頂きますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 20 年 5 月 29 日(木) 13:00～17:30	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は協会ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法及び期日

(1) 下記払込取扱票にてお申し込み下さい。

法人会員：当協会から送付する規定の払込取扱票使用

法人会員以外：

ゆうちょ銀行、郵便局備えつけの払込取扱票使用

振込先：(財)日本公定書協会

振替口座 00190-9-97409

* 次の事項を払込取扱票の通信欄にご記入の上、受講料をご送金下さい。折り返し聴講券をお送り致します。郵便振替払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。

通信欄に必ずご記入下さい。

- (1) 会社名、所属
- (2) 聴講者名：1枚につき1氏名
- (3) 連絡先：郵便番号、住所、電話番号
- (4) 「28-ワクチン」の文字
- (5) e-mail (研修会の案内をご希望の方のみ)

*ゆうちょ銀行及び郵便局以外の銀行振込、現金送金はご遠慮願います。なお、受講料受領後の払い戻しは致しませんので、予めご了承下さい。

(2) 入金確認順に受け付けます。

平成 20 年 5 月 15 日 (木) 以降のお振り込みの場合は下記問合せ先にご連絡下さい。又は、協会ホームページ(<http://www.sjp.jp>)をご覧ください。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

・ **日本公定書協会法人会員**

1名につき 10,000 円

(法人会員は1口につき2名が会員扱い)

・ **個人会員/非会員** 1名につき 15,000 円

・ **行政/アカデミア/医療機関/学生**

1名につき 3,000 円

3. 問合せ

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15

財団法人 日本公定書協会

電話 03-3400-5634(代)

03-3400-5644

(薬事エキスパート研修会担当)

4. 注意事項

- 法人会員にお送りした規定の払込取扱票は、会員証となりますので、必ず関係部門へお廻し下さい。
- 当日、撮影及び録音はご遠慮願います。
- 原則として電話、FAXでの受付及び当日受付は致しませんのでご了承下さい。

第 28 回薬事エキスパート研修会
～先端的ワクチン開発の国際的動向を探る～

[同時通訳つき]

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男
(日本公定書協会会長)

13:05～13:50 先端的ワクチンの日本への導入に向けて

神谷 齊
(国立病院機構三重病院名誉院長)
松本慎次
(万有製薬株式会社医療制度情報室予防医療政策担当部長)

13:50～14:35 インフルエンザワクチン開発の技術革新：アジュバント、細胞培養、そしてパンデミック対策

フレデリック R. ヴォーゲル
(Project Director, R&D, sanofi pasteur SA, France)

14:35～15:20 日本におけるワクチン資金調達必要性 - EFPIA の視点

ジョン・ジャバラ
(グラクソ・スミスクライン株式会社 取締役マーケティング本部長)

15:20～15:45 休憩

15:45～16:30 子宮頸ガン予防ワクチンの開発・実用化と先端的ワクチンの開発戦略について

エレイン・エズバー
(Executive Director, Strategic Medical Affairs and Policy Adviser for
Global Organizations, Merck Vaccines and Infectious Diseases Division,
Merck & Co., Inc. USA)

16:30～17:30 総合討論

司 会：土井 脩(日本公定書協会理事長)
パネリスト：上記の演者
橋本宗明 (日経バイオテク編集長)

* 演題，講師，時間，会場等一部変更する場合がありますので，予めご了承下さい。

財団法人日本公定書協会

<http://www.sjp.jp>